

序 フランスにおける選挙のあらまし

この序論では、本題に入る前に、読者各位の興味を喚起し、それぞれに疑問や問題意識を持って頂くため、仏国内や我が国でのマスコミの報道ぶりも参考にして、ジャーナリスティックで単純化された表現もあえて含めながら、簡単に各選挙の結果を概観しておく。取り上げる順序は、選挙の執行日の順序ではなく、国政選挙を先にして、その後に地方選挙をおくという、本書の叙述の順序に従う。本書は選挙制度の仕組みと働きを具体的に解明しようとするものであるから、選挙結果に示された政治情勢自体については、格別に話題にするものではない。そのため、ここでは、以下の選挙制度についての叙述に繋がるような情報をかいつまんで記録しておくに止める。

第0—1章 21世紀初頭における各種選挙の執行状況

0—1—1節 2001年から2004年で一巡した各種選挙

フランスでは、21世紀初頭の西暦2001年3月から2004年3月にかけて、国内統治機構上すべての種類の選挙が執行された。この間、実施された順に選挙期日を列記すると、

- ① コミュン議会議員選挙：第1回投票日=2001年3月11日（日）で、1週間後に第2回投票日=同年同月18日（日）、
- ② 県議会議員選挙：コミューンと同時に実施、
- ③ 国会の上院議員選挙：2001年9月21日（金）。その前段として、コミューン議会において、上院議員選挙のための選挙人団に加わるコミューン代表選挙人を8月31日までに選出、
- ④ 共和国大統領選挙：第1回投票日=2002年4月21日（日）で、2週間後に第2回投票日=5月5日（日）、

〔表-2-3〕 2001年3月コミューン選挙事例3：「ボルドー市」

党 派	今回 2001		前回 1995	増減 (率 p)
	得票(率%)	議席(率)	得票(率%)	
保守連合	30,025 (51.0)	50 (82%)	34,959 (50.3)	-4,934 (+0.7)
社+	11,775 (20.0)	7 (11%)	13,840 (19.9)	-2,065 (+0.1)
緑	5,652 (9.6)	3 (5%)	—	+5,652
FN	2,969 (5.0)	1 (2%)	分裂前 4,907 (7.1)	-1,938 (-2.1)
MNR	479 (0.8)	0		+479
左4諸派計	計6,994 (11.9)	0	計12,165 (20.6)	-5,171 (-8.7)
右1諸派	1,024 (1.7)	0	1,021 (1.5)	+3 (+0.2)
他2諸派計	—	—	計2,632 (3.8)	-2,632
有効票総計	58,918	61 (100%)	69,524	-10,606
名簿数	10		8	-2
棄権率	45.2%		39.4%	+5.8p
有権者数	110,915		116,443	-5,528

2-2-5 節 コミューン選挙の事例3：1回目で「右」が「政権」維持

(1) 事例3「ボルドー市」の概略

ボルドー (Bordeaux) は、我が国では何をにおいても葡萄酒生産の中心地として有名。アキテーヌ州、ジロンド県の中心都市で、州庁、県庁、国の地方長官庁 (州かつ県) が所在する人口21万5千人 (都市圏人口では88万人) の「大都市」。市議会の議席定数は61名。

(2) 今回も第1回目の投票で決着——「右」連立名簿が勝利し「政権」維持
従前から保守系の強い都市であったが、今回も第1回目の投票で、RPR

議席の「割増」を受けているとも表現できよう。このように僅差であっても、比較第1党（名簿）に安定多数を与えるという制度改革の企図は実現されている。

② 大差での決着 一方、「左」が62.0%もの得票を達成したりムーザン州（焼き物の町りモージュが中心都市）においては、FNが1回目で前回（得票率7.3%）よりも3割近く得票（実数）を伸ばしたとはいえ、「敷居」未満の9.3%の得票率に止まり、決選投票は左右の一騎打ちとなった。結果の議席配分は第1党「左」に72%、第2党「右」に28%となり、第1党への「割増」率は16%ほど。比例的な議席獲得でもそれなりの多数派を形成

〔表-2-16〕 2004年3月州選挙／全国総括（仏本土中21州の2回目投票結果）

区 分 (州名)	第1党=「勝」		第2党		第3党(FN)		合計	
	得票 (率)	議席 (率)	得票 (率)	議席 (率)	得票 (率)	議席 (率)	得票 100%	議席 100%
Alsace 州 UMP-UDF	299,351 (43.6%)	27 (57%)	236,689 (34.4%)	12 (26%)	151,186 (22.0%)	8 (17%)	687,226	47
僅差 C-A 州 「左」連立	228,622 (41.9%)	28 (57%)	217,322 (39.8%)	15 (31%)	99,766 (18.3%)	6 (12%)	545,710	49
勝「左」得票 50%以下=8	45.0~ 49.2%	59~ 62%	40.0~ 33.9%	30~ 25%	21.6~ 10.1%	15~ 7%	100%	100%
If 得票50% で第1党なら	得票 50% →	議席 62.5%	得票合計 50% →		議席合計 37.5%		100%	100%
勝「左」得票 50%超=10	51.8~ 58.7%	65~ 69%	47.7~ 28.4%	35~ 21%	有19.7 ~8.7% +無	14~ 5% +無	100%	100%
大差 Lim 州 「左」連立	215,612 (62.0%)	31 (72%)	132,044 (38.0%)	12 (28%)	無	無	347,656	43
合計21州	41.9~ 62.0%	57~ 72%	47.7~ 28.4%	35~ 21%	22.0~ 8.7%+無	17~ 5%+無	—	—
議席総数	「左」 1,041 (62%)		「右」 474 (28%)		FN 156 (9%)		議席計 1,671 (100)	

〔注〕 1) 表は筆者作成。元データは Le MONDE/MARDI 30 MARS 2004選挙特集

2) 州レベルの選挙制度が異なる Corse(英語風では「コルシカ」)を除く21州の総括

3) C-A 州=Champagne-Ardenne 州、Lim 州=Limousin 州

4) 第3党が敷居(1回目得票率10%以上)に阻まれ2回目に進めなかったのは4州(表中「無」)

り、中央政府で極めて重要な役割を得たりすることが、同時並行している。国政と地方政治との公職を兼任することが、選挙地盤の強化と責任ある立場の経験という両方の機能を果たしている。

(3) ロワイヤル女史とオランド書記長の場合

—急速に台頭してきたオシドリ・パートナー政治家—

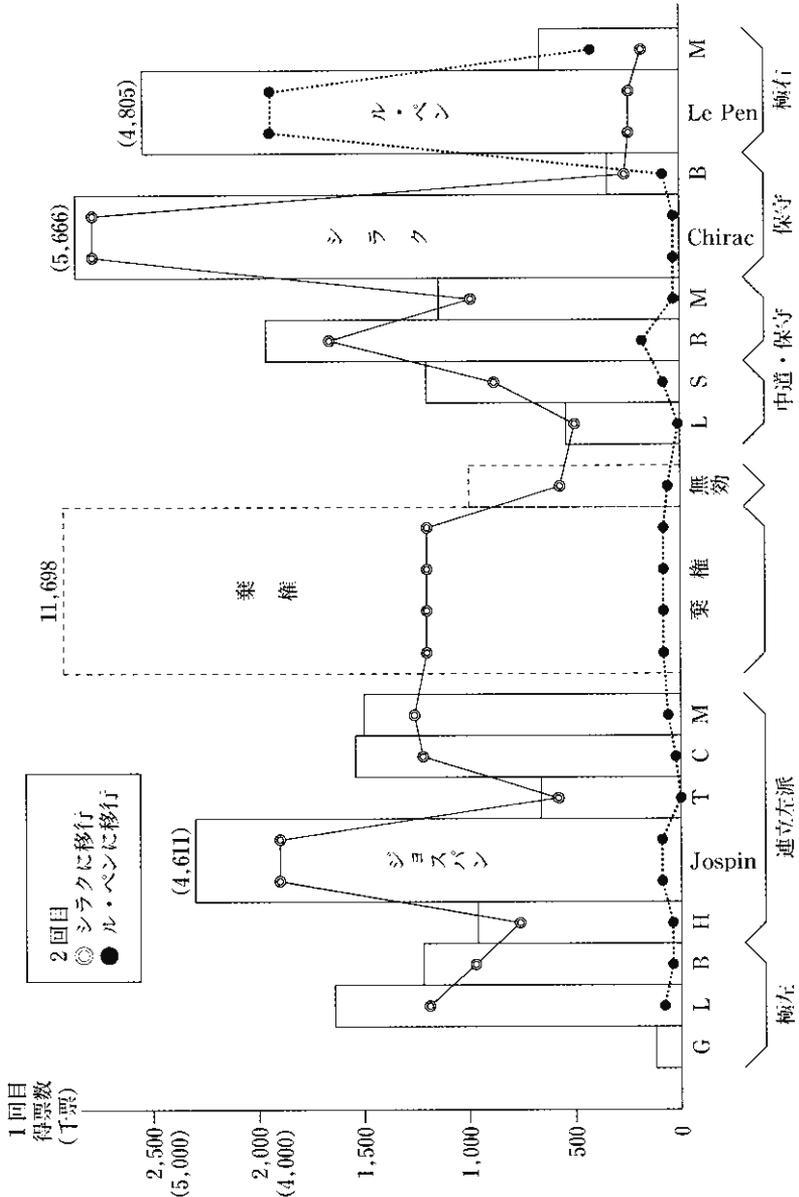
一時期はフランスではじめての女性大統領候補の呼び声が高かったが2002年の国会下院議員選挙で落選して輝かしかった政治経歴に傷がついてしまったオブリ女史に代わって、社会党内で近年になって急速に台頭してきたロワイヤル女史の場合を見よう。ENA卒業後、行政裁判所勤務を経て、ミッテラン時代の大統領府に移り、ほどなく35歳で国会下院初当選。その後に、市議会、県議会にも議席を得て、幅を広げる。

パートナーたるオランド書記長（後述3-3-7節参照）とのオシドリ政治家で、公式の結婚はしていないが4人の子供がおり、子育てしながらの政治活動も国民的な人気の要因になっていると推測される。39歳にして環境相に抜擢され、その後も、政府においては教育・科学や家族・児童問題を担当

〔道筋表-4〕ロワイヤル女史（元環境相）の道筋一覧表

1953生	20	>30	>40	>50	2003年50歳
学歴	IEP（シアンスポ）卒				
職歴	(27)'80ENA卒>パリ行政裁判所 (29)'82大統領府環境問題・都市問題・社会問題担当など				
コミューン	(36)'89市議 ～'95				
県	(39)'92県議 ～				
州	* (51)'04～州議会議員&議長				
国会	(35)'88下院初当選 ～				
欧州	—				
党	(41)'94党全国総会議長～'95 * 国会下院議員団副団長				
政府	(39)'92環境相～'93 (44)'97教育・科学技術担当相～'00 (47)'00家族・児童担当相～'02				

〔図-4〕 投票の候補者間移行 (2002年大統領選挙での推計)



〔索引〕

*この索引は、各項目について、その意味を説明している主要な箇所などに限って該当ページを示しているものであり、出現する箇所全てを網羅的に示すものではない。なお、規模が比較的に大きなコミューンの名には「市」(仏国では市・町・村の区別はないが、索引を見やすくするため)を付けている。

あ行

アヴェロン県 ……………177
アジョワン(助役) ……………54
アリエ県(議会選挙) ……………122~126
アリエ県(での州議会選挙) ……141~
アリオ・マリ ……………5
アルザス州 ……………15
アルザス州(議会選挙) ……………145
アルジャントゥイユ市 ……………36
アロンディスマン → 郡、区(3大
都市の)
安定多数派 ……………63, 137, 201, 203
移行(票の) ……………3, 24, 210~213
イゼール県 ……………127~129
1回投票 ……………9, 14, 132
一斉改選 ……………12, 136
一本化工作 ……………195, 198
井戸と堀 ……………223
岩倉具視公 ……………221
ヴァル・ド・ワーズ県 ……………165
ヴォークリューズ県 ……130, 164, 180
ヴィシー市 ……………122, 125
ヴィトロール市 ……………100~105
ヴァイヤン ……………61
ヴォワネ ……………36
右派 → 右(右派)

ウール県(県とコミューンの選挙)
……………149~155
エイロー ……32, 72~, 109, 176, 179
エヴルー市(県とコミューンの選挙)
……………149~155
エクス・アン・プロヴァンス市
……………30, 83, 196, 199
エナ → 国家行政学院(ENA)
エナルク(エナ卒業生)
……………167~, 184, 207
エリート ……………207, 219
オー ……………130, 164, 180
オーヴェルニュ州 ……………138~143
欧州議会 ……………49
欧州議会議員 ……………49
欧州議会議員選挙 ……………2
欧州議会議員選挙制度 ……………49
欧州市民 ……………9
欧州社会党(PSE) ……………52
欧州自由民主改革党(ELDR) ……52
欧州統一左翼党(GUE-NGL) ……52
(欧州)緑の党 ……………52
欧州民党・欧州民主党(PPE-DE) 52
欧州連合(仏略 UE、英略 EU) ……81
オート・ソーヌ県 ……………130
オブリ……………